

## 令和8年度事業計画について

### 令和8年度事業計画・収支予算策定方針

介護予防の観点から「フレイル」という概念が広く用いられるようになっていきます。

フレイルとは、加齢により心身の機能が低下し、健康と要介護の中間に位置する状態であり、この段階での予防が重要とされております。

最近の調査研究（公益財団法人ダイヤ高齢社会研究財団「生きがい就業の要介護予防効果に関する研究」）では、75～84歳を対象にシルバー人材センター会員（以下「シルバー会員」と称す）と地域の一般高齢者を比較した結果、シルバー会員はフレイル発生リスクが34%低いことが示されました。社会参加の増加、適度な身体活動、生活リズムの安定、生きがいの醸成など、就業を通じた多面的な効果が背景にあると考えられております。

日本の平均寿命は令和6年に男性81.09歳、女性87.13歳となり、40年前と比べて7～8年延伸しております。人生100年時代が現実となる中で、高齢者が心身ともに健康で自立した生活をするためには、就業や社会参加の機会がこれまで以上に重要となります。シルバー人材センターは、地域に根ざした仕組みとして、こうした機会を提供する重要な役割を担っております。

さらに、社会のデジタル化が進む中で、高齢者が時代の変化に取り残されないよう、デジタル技術への対応力を高める支援も不可欠です。行政手続きや医療・介護サービスなど、生活の多くがデジタル化する中で、デジタル活用は生活の質を左右する要素となっております。当センターでは、就業を通じた健康増進に加え、デジタル支援の提供に取り組み、高齢者が地域社会の一員として活躍し続けられる環境づくりを進めてまいります。

### 令和8年度重点施策

「第三次中期基本計画」（令和6年度から令和10年度）に基づき、「1.会員」、「2.就業」、「3.安全・適正就業」、「4.組織運営」、「5.経営健全化」、「6.デジタル化の推進」の6つを重点項目に取り上げ、各項目で取り組むべき事項を事業計画に盛り込みました。

## 1. 会員

- (1) 自主的かつ積極的な地区活動を通じた会員交流を支援するため、地区への助成を強化します。また、センターホームページから地区の情報が発信できることを目指します。(新規) [予算：800,000 円（組織活動助成費）]
- (2) 市内各地域の祭り等の行事に、地区活動として参加する各地区と事務局が連携し、PR 活動を行っていきます。その他、街頭でのティッシュ配りなど普及啓発活動を強化していきます(継続) [予算：110,000 円（印刷製本費）]
- (3) 会員拡大のための入会説明会を以下の方法、場所、日程で開催いたします(継続)  
[予算：75,000 円（賃借料・委託費）]

| 内 容   | 場 所                        | 日 程                                            |
|-------|----------------------------|------------------------------------------------|
| 定 例   | シルバー人材センター                 | ・毎月第2・第3週水曜日 9 時 30 分～<br>・毎月第2週金曜日 13 時 30 分～ |
| 出 張   | 公民館等公共施設                   | ・年 7 回 14 時 00 分～                              |
| オンライン | パソコン、スマートフォンから接続してどこでも参加可能 | ・ 随時                                           |

- (4) 地域の多様なニーズや幅広い仕事への対応のために、女性会員の拡充を目指し、女性限定入会説明会を開催いたします(継続)
- (5) 会員交流・親睦の機会として、総務部会主催でパークゴルフ大会、お花見会を開催いたします(継続) [予算：75,000 円（諸謝金）]

## 2. 就業

- (1) 派遣事業を推進し、就業機会の拡大に努め、発注者と会員の幅広い就業ニーズに対応できるよう努めていきます(継続) [予算：350,000 円（支払負担金）]
- (2) 剪定や除草、障子・襖の張替え作業などに従事する会員の拡大や後継者の発掘、育成に努めます(継続) [予算：100,000 円（委託費）]
- (3) 千葉県シルバー人材センター連合会が主催する高齢者活躍人材育成事業としての各種技能講習会や、企業を対象としたセミナーやシンポジウム等に協力していきます(継続)

### 3. 安全・適正就業

- (1) 道路交通法の改正や自転車の安全運転の厳格化など、法律や制度の変更に則った安全・適正就業基準（規程）の見直しを行います（新規）
- (2) 受託事業で就業される会員が「特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律（フリーランス法）」による保護を受け、安心・安全に就業できる環境整備のため、発注者・会員・センター間で契約関係を持たせる包括契約を推進していきます（継続）
- (3) 安全管理委員会ならびに職員による就業先の定期巡回を実施、また各種会議等の場や様々な広報媒体を活用して安全啓発を行っていきます（継続）  
[予算：90,000 円（諸謝金他）]
- (4) 厚生労働省・全国シルバー人材センター事業協会により作成された「適正就業ガイドライン」の周知徹底とガイドラインに基づく適正な契約に取り組めます（継続）
- (5) 会員からの安全標語の募集を引き続き実施していきます。会員自らが安全について考える機会を設け、すべての会員の安全意識の向上を図っていきます（継続）

### 4. 組織運営

- (1) 法人のガバナンスやコンプライアンス意識の向上を図るため、役職員を対象とした研修会を行います（継続）  
[予算：100,000 円（諸謝金）]
- (2) 理事と地区委員が地区運営に積極的に携わり、会員の持つ豊富な経験と知識を活かした会員主体の地区運営やボランティア活動等地区の自主活動を進めていきます（継続）  
[予算：800,000 円（組織活動助成費）]
- (3) 新規入会者、就業者等を対象に、接遇研修会を実施します（継続）  
[予算：100,000 円（委託費）]
- (4) 第三次中期基本計画に挙げた課題を、専門部会、安全管理委員会が中心となり、それぞれの所掌業務の事案について議論していきます  
[予算：300,000 円（諸謝金）]

| 部 会・委員会 | 所掌業務・議題                                 |
|---------|-----------------------------------------|
| 総務部会    | 財務及び組織に関すること<br>・ 事業計画、収支予算<br>・ 事務費率検証 |

| 部 会・委員会 | 所掌業務・議題                                                                     |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 総務部会    | 会員の福利厚生に関すること<br>・ 会員親睦会の企画                                                 |
| 事業部会    | 会員の加入拡充に関すること<br>・ デジタル活用世代に向けた PR 方法<br>受注単価の設定及び改定に関すること<br>・ 単発受注の単価表の改定 |
| 広報部会    | 会報「生きがい通信」の編集及び発行に関すること<br>・ 「生きがい通信」の編集<br>・ 「生きがい通信」の発行回数について             |
| 安全管理委員会 | 会員の健康・安全に関すること<br>・ 安全・適正就業基準の見直し<br>・ 安全啓発、就業先巡回指導                         |

- (5) ふるさと納税返礼品として、海浜霊園のお墓のお掃除代行業を提供していきます（継続） [令和 8 年度見込件数：15 件]

## 5. 経営健全化

- (1) 設立 50 周年（令和 13 年）記念行事について検討していきます（新規）
- (2) 建物修繕等の将来発生が見込まれる費用を見定め、実現可能な範囲での積み立てを開始していきます（新規）
- (3) オンライン入会システム、会員専用サイト Smile to Smile、ホームページ、ショートメッセージサービス、Web 決済などデジタル活用を進め、事務の合理化、効率化を進めていきます（拡充） [予算：4,045,000 円（委託費）]
- (4) 将来の財務状況を見据え、事務費率の見直しを検討していきます（継続） [予算：75,000 円（諸謝金）]
- (5) 収支均衡を達成するため、収支双方を見据えた計画的かつ安定的な財務運営、経営に努めます（継続）
- (6) 新公益法人会計基準（令和 6 年 12 月改正）への移行を令和 10 年度と定め、準備、研究を進めていきます（継続）

## 6. デジタル化の推進

- (1) 会員専用サイト Smile to Smile の利用拡大、登録促進を目的に、登録会や相談会を開催します（新規）

(2) ホームページが、入会や仕事の依頼への入口としての機能強化と、地区の活動情報等、会員から会員向けの情報発信の媒体としての活用も目指します（拡充）

(3) 会員専用サイト Smile to Smile による情報発信、就業条件明示、配分金明細の発行といった運用を進め、事務の効率化を図ります（継続）

[予算：416,000 円（委託費）]

(4) 会員及び市民向けスマートフォン講座や相談会の開催を継続して実施し、高齢者等へのデジタル普及を通じて地域に貢献していきます（継続）

[予算：250,000 円（賃借料）]